NEWS RELEASE

TOHO
Moments for Life
その時間が、人生の力になる。

2026 年 11 月 9 日
東宝株式会社

「ゴジラ」の名を冠した地球上最大級の海底地形 海洋関連地質では初の「地質遺産 100 選」に認定

東宝株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松岡宏泰）が展開する世界的なキャラクター「ゴジラ」の名を冠した地球上最大級のドーム状岩塊「ゴジラメガムリオン」が、2026 年 11 月に地球科学分野における世界最大級の国際学術組織である国際地質科学連合（IUGS）により「The Third 100 IUGS Geological Heritage Sites（地質遺産 100 選）」に認定されました。

地質学的に国際的意義を有する地点を顕彰し保全を促進するため、IUGS は 2022 年から世界各地の重要地点を 100 か所ずつ認定しています。今回の認定では、海洋に関連する地質学上重要なサイトが初めて対象に加わりました。「ゴジラメガムリオン」は、チャレンジャー海淵など他の 5 か所とともに、海洋地質として初の認定を受けた重要な地質遺産の一つとなります。



「ゴジラ」 © TOHO

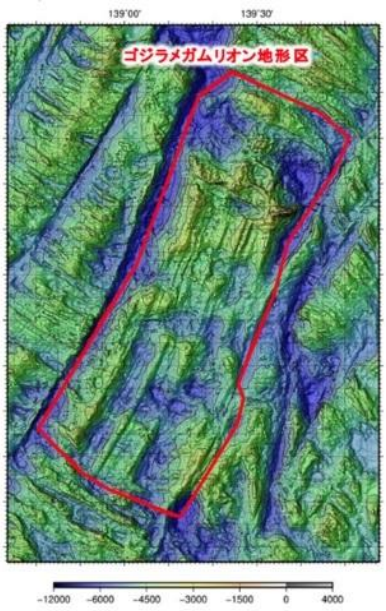


図 1-1：ゴジラメガムリオン地形区全体図

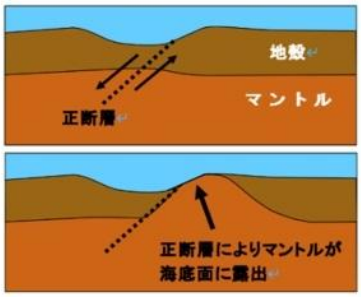


図 1-2：メガムリオンの成因（Tuchokle et al., 1998 の図を改変）
正断層により、地殻の下のマントルが海底面に露出し、メガムリオンが形成される。

■「ゴジラメガムリオン」について

メガムリオンとは、海底拡大に伴う大規模な正断層活動によって地殻の下にあるマントル物質が海底面に露出して形成されたドーム状の高まりを指します。「ゴジラメガムリオン」は、2001 年に海上保安庁が行った大陸棚画定調査において、沖ノ鳥島南東方で発見されました。

- 規　　模：長さ約 125km、幅約 55km に達する地球上最大のメガムリオン
- 特　　徴：東京都の面積の約 3 倍、他のメガムリオンの約 10 倍に及ぶ巨大なスケール
- 名称の由来：その圧倒的な巨大さから、日本が世界に誇る東宝怪獣「ゴジラ」にちなんで命名

NEWS RELEASE

2026 年 11 月 9 日
東宝株式会社

2021 年には海底地形名小委員会（SCUFN）において「ゴジラメガムリオン地形区」として国際登録され、世界に分布するメガムリオンの中で名称が国際的に登録された初の事例となりました。さらに 2022 年には、構成する 14 の個別地形名も国際登録されています。「ゴジラメガムリオン」はフィリピン海プレートの形成過程や上部マントルの組成・構造に関する重要な研究対象となっており、今回の認定はこれまでの研究の蓄積により世界的な学術的基準地点として高く評価されたことを示しています。

エンタテインメントの枠組みを超え、当社の「ゴジラ」という存在が地球科学の歴史に刻まれる国際的な学術成果と結びついたことは、大変意義深いことと受け止めております。

東宝株式会社について

1932 年設立のエンタテインメント企業です。グループ・スローガン「Moments for Life その時間が、人生の力になる。」を掲げ、映画、IP・アニメ、演劇、不動産の 4 つの事業を柱に、幅広いお客様に向けてエンタテインメントを提供しています。『ゴジラ』シリーズなど、国内外で高く評価される作品を多数生み出し、今後も世界中のお客さまに感動をお届けします。

https://www.toho.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先
東宝株式会社　コーポレートコミュニケーション部 広報室　pr_ir@toho.co.jp